

HSK こころから

52号

2015.7

戦争を
送
させてはならぬと
意気たく
赤きまとい
こころ握りしめ



昭和48年1月13日第3種郵便物認可

HSK通巻番号520号

発行 2015年 7月10日 (毎月10日発行)

編集 住所：札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

団体名：特定非営利活動法人 (NPO)

精神障害者を支援する会

TEL：(011) 736-1697

発行人 北海道障害者団体定期刊行物協会 (HSK)

定価 50円 (会費に含む)

活動日誌

2015年4月～2015年6月

* 全体行事

お花見(アサヒビール園・ロイン亭) 5/4(月)

* ダリアの郷支援センター

全体ミーティング(毎月第2火曜日) 4/14、5/19、6/16

卓球レク(毎週金曜日) 4/3.10.17.24、5/8.15.22.29、6/5.12.19.26

カラオケレク 4/7(火)、5/19(火)、6/30(火)

ボウリングレク大会 4/21(火)

ボールペン習字 4/9(木)、4/30(木)、5/14(木)、28(木)、6/4(木)、23(火)

読み書き勉強会(隔週月曜日) 4/6.20、5/18、6/15.29

パソコン教室 4/3.6.10.13.17.20.24.27、5/8.11.15.18.22.25.29、6/1.5.8.12.15.19.22.26.29

ビデオ上映会 6/2(火)

食事会(スープカレー・マタレイ) 6/20(土)

* 共同作業所HAPPY

西区民センターバザー 4/21(火).22(水).23(木)、6/3(水).4(木).5(金)

手稲区民センターバザー 5/20(水).21(木).22(金)

HAPPY 総会 5/11(月)

* グループホーム

サポートセンター「和」定期点検 4/23(木)、5/29(金)、6/26(金)

【若根荘】 送別会 5/8(金)、誕生会 5/15(金)

【マゼル】 食事会 4/15(水)、野球観戦 4/26(日)、「サンキ」買物 5/30(土)

【結】

【ひなた】 野球観戦 4/26(日)、夕食会 4/28(火)、歓迎会 5/29(金)、

メンバー昼食会(魚べい) 6/6(土)

【ぽぷら】 誕生会 5/15(金)

* 会議・学習会

支援する会総会 6/6(土)

* 関係機関主催行事

西区精神保健福祉連絡会総会 4/22(水)

メーデー集会・懇親会 5/1(金)

生活保護費引き下げに対する審査請求提出集会 5/15(金)

平和行進 5/16(土)

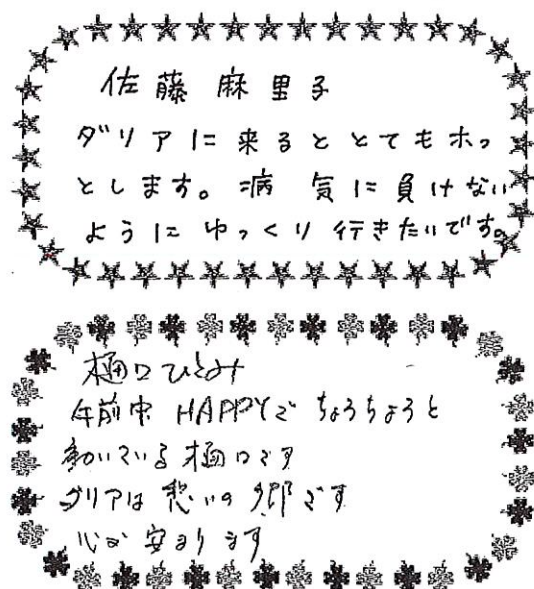
きょうされん街頭署名活動 4/23(木)、5/12(火)

札幌支援協総会 5/19(火)

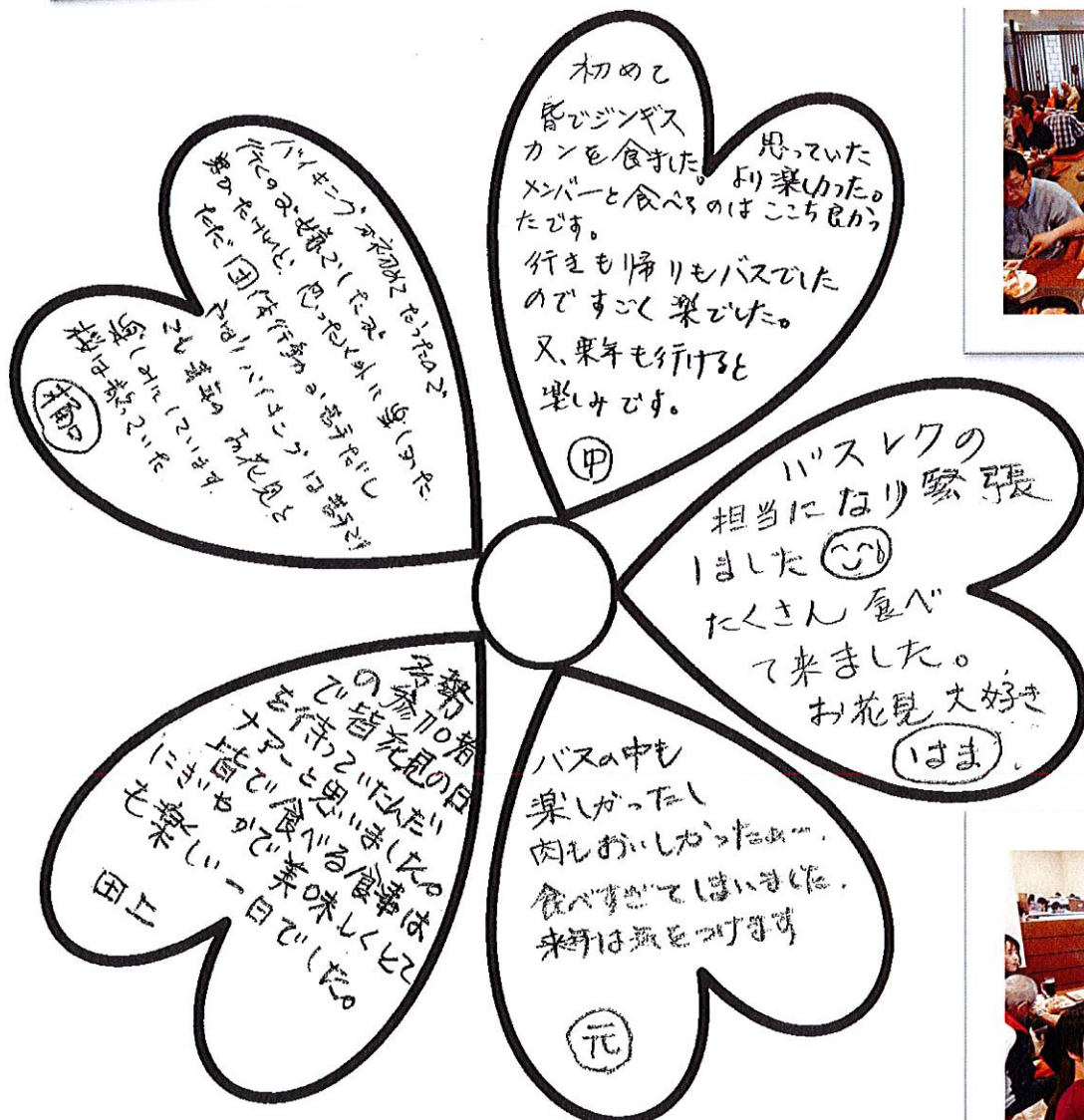
新・人間裁判口頭弁論集会 6/10(水)

精神障害者の運賃割引を求める街頭署名 6/20(土)

メンバー紹介



『お花見』in ロイン亭



土日のグループホーム訪問支援

2014年度から土日のグループホーム訪問を開始しました。それまでは、土日の支援は電話で認められていましたが、2014年度からは『訪問をしないと支援していない』と、国の補助金がカットされる事になりました。

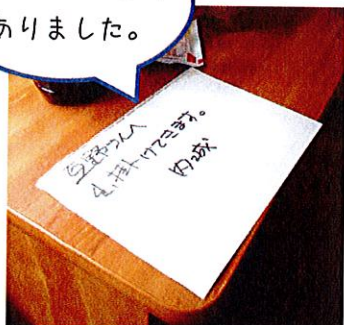
『支援する会としてどうするか』スタッフと話し合い、訪問をすることに決定。毎週、スタッフが交代でG Hを訪問しています。

①グループホームひなた



何かあっても、相談できて安心。

留守のメモ書きがありました。



②グループホーム
まぜる・分家

③グループホーム
まぜる・サテライト

④グループホームまぜる・本家



来てくれて嬉しい。
心強いです。

こんにちは

変わりないです。



⑤グループハウス結・分家

⑥グループハウス結 本家

⑦若根荘・分家



待ってたよ～

ありがたいです！



⑧若根荘・本家

⑨マザーハウスぽら



ゴール！皆、元気でした！

「土曜学級」

土曜日も
開所しています!

地域活動支援センター『ダリアの郷支援センター』は、土曜日にも開所しています。通称は『土曜学級』。そもそも、土日の連休中に、体調を崩しがちなメンバーや、金銭管理や服薬管理が必要なメンバーの為に始めました。開所時間は10:00から14:00と普段より短いですが、昼食サービスの利用もできます。木曜日に発表される『土曜学級メニュー』は、皆の楽しみの一つです。

特別なプログラムは無く、お茶を飲んだり、おしゃべりしたり、カードゲームをしたり、個々がのんびりと週末を過ごしています。



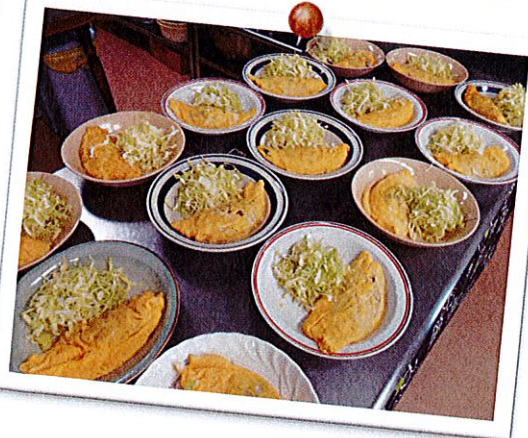
おいしいコーヒー



テレビで、サッカー観戦



この日のメニューは『オムレツ定食』



厨房は大忙し!



『新・人間裁判』

生活保護費が2013年8月から3回にわたって平均6.5%、総額670億円も削られる制度改悪が始まり、北海道でも毎回千人を超す生活保護利用者が怒りの審査請求を行いました。その中で、142人が『新・人間裁判』の原告として闘っています。今年5月15日に行われた第3回審査請求書提出集会にも支援する会のメンバーがたくさん参加し、自分の暮らしの中身を明らかにし、引下げを止めるよう、道庁の職員に直接手渡しました。その中の一人、伊藤勇人さんの訴えです。

おとしの8月に保護費が削減され、今回は冬季加算削減もあるとのこと、冬は越せるんだろうかと不安です。私の世帯は私と妻の二人暮らしで、お互いのパート収入と障害年金、その足りない分を生活保護のお世話になっています。一般就労が無理な私にとって、これまであった特別控除の制度は、少ない収入でも年収の1割が控除の対象になっていた事で随分と助かっていました。なぜ急に全廃になったのか未だに

ハッキリ解りません。少しでも働くと、お盆と年越しが無事にこなせていたのですが、特別控除が無くなったことで、就労意欲さえ削がれると思います。文化的で最低限度の生活はどこか行ってしまう。私は支援センターで昼食を250円で頂いていますが、妻は職場で安く買ったパンでしのいでいます。夕食のおかずは、モヤシをメインにその時安く手に入った野菜や百均で買ったレトルト食品、スーパーの値引き品な



など徹底的に節約しています。昨年と今年の冬の冬は、灯油の値段も高く、何かを削らなければならぬ思いで、ストーブの設定温度を例年の20度から13度に下げました。本当に寒い冬でした。5、6枚重ねて着ないと、古いアパートでは寒すぎます。その日の疲れも取れず、結局は風邪をひいています。何とか冬を越せたと思ったら、今度は消費税8%とますます物価は上昇です。障害者、生活保護世帯、低所得世帯にとっては、これから増々厳しい生活が強いられます。以前のように困った時の出費を僅かでも蓄えられるよう、以前の生活保護基準に戻して欲しいです。いろいろな理由でそれぞれの世帯



が保護を受けざるを得ない状況になったのだと思います。私の世帯は私の精神疾患がその理由です。生活保護を利用し、一人娘を高校、専門と通わせてやっと社会人として送り出すことができました。きつと私のような環境になつてしまふ家庭があると思います。そんな時、この国にはこんな良い制度があつて、自分達の生きる術として、安心して利用できるんだと思わせてくれる国になつて欲しいものです。

「つながれるって最高！」

平和行進

平和行進は、人々がイチガシとなつてガンバル事。日本がイチガンとなる事。僕は、20キロ歩きましたが、人とつながることができるとがよいと思うし、平和行進に参加できて良かったと思います。

(吉岡政信)



きょうさん署名活動

署名活動に参加するのは、自分の仕事のひとつだからです。外で仕事の方が好きです。僕が署名を多く集められるのは（一時間に60筆集めた事があります）いろいろな人に話しかけるからです。

(達崎竜一)



きょうさん署名活動

初めて自分の障害をカミングアウトすることに緊張して参加した。いつも具合の悪そうにしている仲間が、飾らずありのままの姿で活動する姿に、多くの人が足を止め署名していた。途中で疲れた私に、仲間が気づいてくれ、『ガンバレ』とは言わず、『休もう』とお茶を一緒に飲んでくれた。仲間のやさしさに触れた。

(宮本弘恵)

頑張りました！

『平和行進』と、『きょうさん署名活動』に参加しました。感想としましては、皆に平和とか、障害者に対して温かい目をもって欲しいと思つた。今は大変な時期なので、自分もできる事なら頑張りたいと思つて参加しました。弱い自分をなんとか奮立たし、強い自分になりたい。自分自身の成長の為に頑張りました。

(影山勇一)



きょうさん署名活動

『ここから』の用紙サイズが、今年4月号から一回り大きくなり、写真の一人一人の表情もハッキリと見てとれるようになりました。昨年、「土日のグループホーム訪問」が決まった時、「休みの日くらい、ゆっくり過ごしたい」と嫌がるメンバーもいるのでは・・・とスタッフは心配もしましたが、今回の取材で、皆が訪問を頼りにして、待っていてくれる事が分かりとても嬉しかったです。訪問時の皆の表情がとても良いでしょう？（藤原）